

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	早期膵癌における連続膵液細胞診の技術的成功率および診断能に関わる因子の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	消化器内科 川口真矢
研究期間	2024年10月～2027年3月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2024年10月11日）
対象者	2012年1月より2025年6月までに当院で膵液細胞診を行った患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	膵癌は予後不良な疾患です。その予後改善のためには早期診断が不可欠で、膵癌が腫瘤を形成する以前の段階や腫瘤径が10mm未満での診断が重要となります。そのような膵癌の術前の病理学的な診断法として、内視鏡を利用した膵液細胞診の有用性が報告されていますが、その技術的成功率および診断精度は完全ではありません。そこで、早期膵癌診断における膵液細胞診の技術的成功率の向上および診断能の向上に寄与する因子について検討することを目的に本研究を行います。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 ・背景因子（年齢、性別、家族歴、既往歴など）、 ・臨床データ（膵液細胞診結果、病理組織結果、再発の有無など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記のとおりお問い合わせ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると認められる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 消化器内科 川口真矢 代表 054-247-6111